

架空ケースを通して学ぶ、  
支援者に求められる倫理的視点 3回シリーズ第1回 判断を迷う難しいケース対応について考える  
自己決定と最善の利益の視点から

県内の、子どもや若者の自立の難しさを取り巻く状況は多様化し、また、困難なケースが増えてきているのではないのでしょうか。支援の方向性を定めていく際に、判断が難しいケースと出会うことも多いのではないのでしょうか？

支援者として経験が少ない支援者も、経験が豊富なベテランも、共通して大切なことは、倫理的な視点(社会の信頼を得るための相談や支援を行う際の基本的な態度や姿勢)を持ちながらケース対応を進めることです。

3回シリーズの第1回として、「自己決定」や「最善の利益」について、両者のバランスを架空ケースをグループで考えることを通して学びを深めていきます。

(第2回、9月16日【守秘と社会的責任編】;第3回、11月18日【緊急対応編】)

開催日時

令和4年7月19日(火)

受付 09:30 ~ 10:00

研修 10:00 ~ 12:00

内容: 座学+グループディスカッション

参加  
無料

場 所

オンライン (ZOOM) ※県内全域からご参加頂けます。

申込期限

令和4年7月14日(木)

定 員

100名程度 ※先着順

対 象 者

子ども・若者の支援者

申込方法

下記、QRコードより必要事項をご入力ください。



- ・ ZOOM参加に係る通信費はご負担下さい。
- ・ 申込後、メールが届きます。メールが届かない場合、研修参加のためのzoom案内メールが送信できないので、sorae(なは)までご連絡下さい。※申込時に入力いただくメールアドレスにご案内等を送付いたします。
- ・ 諸事情により研修内容が一部変更なる場合がございます。予め御了承下さい。

お問い合わせ  
申し込み先

沖縄県子ども若者みらい相談プラザsorae (ソラエなは)

メール: info@sorae.okinawa

TEL: 098-943-5335

## 支援者同士のつながりを広げて深めるワークショップ

### ワールドカフェ ひきこもりに携わる支援者編

近年、社会情勢が急激に変化するなか、支援者同士の距離感を近づけることが難しくなっているのではないのでしょうか？

この度、子ども若者の自立に関わる支援者の連携を促進するためのイベントとして、ワールドカフェを企画しました。

第1回は、ひきこもりに携わる支援者を中心とし、県内のひきこもり支援のネットワークを広げていくことができればと思います。

(第2回、9月16日【不登校支援編】;第3回、11月18日【就労支援編】)

#### 開催日時

令和4年7月19日 (火)

参加  
無料

受付 13:00 ~ 13:30

研修 13:30 ~ 15:30

内容：ワールドカフェ（参加者の相互交流型のワークショップ）

#### 場 所

オンライン (ZOOM) ※県内全域からご参加頂けます。

#### 申込期限

令和4年7月14日 (木)

ワールドカフェとは、4人程度のグループによる対話法の一つです。カフェのようなりラックスした空間で、参加者が相互につながり、地位や年齢に関係なく誰もが同じ立ち位置で、情報交換することがメインの活動となります。

#### 定 員

100名程度 ※先着順

#### 対 象 者

子ども・若者の支援者  
(ひきこもりに携わる支援者を優先します)

#### 申込方法

下記、QRコードより必要事項をご入力ください。



- ・ZOOM参加に係る通信費はご負担下さい。
- ・申込後、メールが届きます。メールが届かない場合、研修参加のためのzoom案内メールが送信できないので、ソラエなはまでご連絡下さい。※申込時に入力いただくメールアドレスにご案内を送付いたします。
- ・諸事情により研修内容が一部変更なる場合がございます。予め御了承下さい。

お問い合わせ  
申し込み先

沖縄県子ども若者みらい相談プラザsora e (ソラエなは)

メール：info@sora.e.okinawa

TEL：098-943-5335